指導と評価の年間計画(シラバス) 様式1

学部	中学部	授業名	社会·理科	週当たりの授業時数	1	授業担当者	
学年	2年	教科等	理科	主な段階	中学部1段階	採択教科書	米村でんじろうのDVDでわかる おもしろ実験!!

年間目標

ア 知識及び技能	イ 思考力, 判断力, 表現力等	ウ 学びに向かうカ、人間性等		
物の性質、光や音の性質に気付き、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付ける。		物の性質、光や音の性質について進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活などに生かそうとする態度を養う。		

年間計画

年间訂 学期	単元(題材)	主な学習活動	単元(題材)の評価規準
前期	水と空気	・水や空気の圧縮 ・空気の状態変化:温度による変化、簡易真空容器(減圧) ・水の三態変化(氷、水、水蒸気) ・おもちゃ作り:空気鉄砲、水鉄砲、ペットボトルロケット、熱気球など	ア:圧力変化や温度変化によって、水や空気の体積や状態が変わることを知っている。 イ:実験や活動を通して共通点や差異点に気付き、疑問を見出している。 ウ:進んで水や空気の性質について調べ、その性質を生かしたおもちゃ作りに取り組もうとしている。
	光の性質	・光の反射、集光:鏡、虫眼鏡・光の屈折・光の三原色・光を使った遊び:ライトアート、影絵など	ア:道具を適切に扱って実験を行い、光の性質や進み方を知っている。 イ:実験の結果を比較して、差異点や共通点に気づき表現している。 ウ:光の現象に興味・関心を持ち、進んで光の性質を用いた遊びや実験に取り組もうとしている。
	音の性質	・音の伝わり方:毛糸や針金を使った糸電話 ・音を見る:打楽器に小豆を置いてたたく ・音の高低:長さによる違い(笛、木琴など)、音楽の早送りなど ・楽器づくり:弦楽器、笛など	ア:音を出した時の震え方に注目して、音の大きさによる違いや伝わり方を知っている。 イ:実験を通して差異点や共通点に気付き、性質に疑問を持ち表現している。 ウ:日常生活にある音に興味を持ち、進んで調べようとしている。
後期	人の体のつくりと運動、働き	・骨と筋肉 ・主な臓器の名称と場所 ・食べ物の消化、吸収 / 呼吸 / 血液循環のしくみ ・刺激と反応	ア:体内には、生命を維持する様々な臓器があることを知り、その働きやしくみを知っている。 イ:調べた内容をまとめ、自分の考えとともに表現している。 ウ:自ら体の内部のつくりや働きを調べようとしている。
	水溶液の性質	・物が水に溶ける量の限度や変化 ・物質の量による変化:ダイラタンシー、スライム、シャボン玉など ・酸アルカリ:試薬による分類、重曹と酢の反応	ア:試薬や道具を安全に用いて実験し、水溶液には、酸性・アルカリ性・中性があることを知っている。 イ:水溶液の性質や働きについて予想や仮説を持って調べ、表現している。 ウ:実験を通して様々な水溶液に興味を持ち、自らその性質を調べようとしている。